

平成24年1月8日

1月分

No.91

< キャッシュ(現金)を貯める >

会社の目的は、続けることであり、つぶれない会社をつくること
であります。つぶれないとは、手元にキャッシュ(現金)を残すこと
です。最低2ヶ月分の固定費の確保が必要だと思います。しかし
現実のところ月末になれば残高がスレスレも多く見受けられます。
売上代金が回収できずかたり、仕入が遅れたリしたら、倒産の危機に
なりやすいです。キャッシュ(現金)を貯めるには、利益を出すか増資
しかありません。利益を出す方法は「①粗利率を上げる(変動費を
下げる)②固定費を下げる③売上げを増やす」です。売上げ
を上げるのは、すぐには難しいので、まず変動費を下げる、仕入れ
の見直し、ひたし固定費を下げる削減、人件費の見直しをする。
絶対黒字にする。黒字でなければ、キャッシュ(現金)も垂れ流して
います。赤字で銀行から借入れをして生き延びているのは、麻薬を打
っていることだと思います。倒れます。そろそろやめましょう。経験から
ですが、資金繰りの厳しい会社は、会計に甘いです。月次決算ができて
ません。日々の記帳も疎かにしています。突生主義で処理する。たぶ
もする。翌月上旬までに月次決算書をつくる。勘定科目の推移をレ
ックする。同業他社と比較する。異常値を発見し、問題点もみつけ
対策するここができてます。正しい月次決算をしましょう。会計事務所は
正しい月次決算をやるために存在します。使ってください。資金繰りに
悩んでいると、銀行との交渉に悩まされ時間を割かれます。社長
がやるべきセールス、マーケティングなどができません。悪循環に陥
っています。高林会計では、社長さんを守ることで、将来に向けて安心せ
ることを主眼として、キャッシュ(現金)を貯める行動をしています。
自己資本比率40%以上となるまで売上と関係ない投資はしません。
借入れを増やさず「正しい月次決算書」をつくりましょう。高林幸裕